

今日は西野山古墓にしのやまこぼについておはなしましょう。学校の西にあるふるいおはかのはなしです。

ふるいおはかといってもまい日おまいりの人がきたり、花がそなえられたりということはありません。はつきりしたばしょもわからなくなっているのです。

大正八年（一九一九）きんじよの人がたけのこばたけに土を入れていて、ぐうぜん、おはかをほりあてました。すぐに、れんらくをうけた京都大学きょうとだいがくの梅原せんせいうめはらがやってきて、おはかをほってちようさをしたのです。

そうすると、金きんでかざられたかたなやかがみなどのすばらしいかたものがみつかりました。山のもちぬしさんはそれらを京都大学にあずけたので、いまでも京都大学にあります。ひとまとめにして、国宝こくほうになっています。かがみやかたなはともえらい人でないともつことができなかったようなすばらしいものなのです。

はかでねむっている人はだれなのか、ということですが、はじめは中臣氏なかつみしのだれかなあ、とおもわれていました。このあたりで力をほこっていたからです。

しかし、昭和四十八年（一九七三年）に地元じもとにすむ鳥居治夫氏とりいが、坂上田村麻呂さかのうえのたむらまろ（七五八〜八一二）のはかではないかといいだしました。

さらに平成一九年（二〇〇七）京都大学の吉川真司よしかわしんじせんせいへいせいが、むかしのちずとかいたものをてらしあわせて、「坂上田村麻呂のおはかである！まちがない！」というけつろんを出しました。でかでかとそのときのしんぶんにものったんですよ。

おんどくサイン↓

① なんのはなしでしょう？  
ふるい（

② このおはかはがつこうからみてどちらにあり  
ますか？

（  
③ ①はだれのおはかなのですか？  
（

④ この人はいまからなんねんまえになくなった  
のですか？ひきざんでもとめましょう。  
（

⑤ このおはかはだれがみつけたのですか？  
（

⑥ このおはかをしらべた人はだれですか？  
（

⑦ ここからでたものはなににしていされていま  
すか  
（

（（じゅうようぶんかぎ（（こくほう  
⑧ なぜ、はじめは中臣氏のはかと思われたので  
すか？

このあたりで（（をほこっていたから

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（（まいにちおせんこうがそなえられている。

（（このおはかのばしょはいまはわからない。

（（きようとだいがくの人がけんきゆうした。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

できばえは？



今日は西野山古墓<sup>こぼ</sup>についておはなしましょう。学校の西にあるのが西野山ですがこの山の一角にある古いおはかのことです。古墳<sup>こふん</sup>時代のものではないので古墓<sup>こぼ</sup>なのです。古いお墓<sup>こぼ</sup>といっても毎日お線香をたてにおまいりの人が来たり、花が手向け<sup>たむ</sup>られたり、ということはありません。はつきりした場所さえもわからなくなっているのです。

大正八年（一九一九）近所の人が竹林に土を入れていて、ぐうぜん、木炭でかこわれた木棺墓<sup>もつかんぼ</sup>を発見しました。それで、連絡をうけた京都大学の梅原教授がやってきて、学生たちと発掘調査<sup>はつくつちやうさ</sup>をしたのです。

その結果、金銀平脱<sup>きんぎんへいだう</sup>双鳳文鏡<sup>そうほうもんがみ</sup>・金装大刀<sup>きんそうたち</sup>や鉄の釘<sup>くぎ</sup>、鉄鏃<sup>てつそく</sup>（矢じり）などのすばらしい宝物が出土しました。この地主さんはそれらを全部京都大学に寄贈<sup>きぞう</sup>したので、現在も京都大学が持っています。ひとまとめにして、国宝に指定されています。特に鏡と刀<sup>かたな</sup>はとてもえらい貴族でないと持つことができなかったようなすばらしいものなのです。

はかでねむっている人はだれなのか、ということですが、はじめは中臣氏のだれかなあ、と思われていました。中臣一族がこのあたりで力をほこっていたからです。

しかし、昭和四十八年（一九七三年）に地元の歴史家、鳥居治夫氏<sup>とりいはるお</sup>が、坂上田村麻呂<sup>さかのうえのたむらまろ</sup>（七五八～八一二）のはかではないかとしてきました。

さらに平成一九年（二〇〇七）京都大学の吉川真司教授<sup>よしかわしんじ</sup>が、むかしの地図と書付けを照合して、

「坂上田村麻呂のおはかであるーまちがいないー！」というけつろんを出しました。でかでかとその時の新聞にものったんですよ。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② なぜこれを古墳といわないのですか？

③ ①はだれのおはかなのですか？

④ この人は今から何年前になくなったのですか？

⑤ このおはかはだれが発見したのですか？

⑥ このおはかの発掘調査をした人は？

⑦ 西野山古墓の出土品はひとまとめにして何に指定されていますか？

⑧ なぜ、はじめは中臣氏のはかと思われたのですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ）今は毎日お線香がそなえられている。

（ ）古墓の位置は今わからない。

（ ）京都大学の吉川信二さんが研究した。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？



今日は西野山古墓<sup>こぼ</sup>についてお話ししましょう。学校の西にあるのが西野山ですがこの山の一角にある古いお墓のこ<sup>こ</sup>とです。古墳<sup>こふん</sup>時代のものでないので古墓<sup>こぼ</sup>なのです。

古いお墓<sup>こぼ</sup>といっても毎日お線香<sup>せんこう</sup>をたてにおまいりの人が来たり、花が手向け<sup>たむ</sup>けられたり、ということはありません。はつきりした場所さえもわからなくなっているのです。

大正八年（一九一九）近所の人が竹林に土を入れていて、ぐうぜん、木炭でかわれた木棺墓<sup>こくわんぼ</sup>を発見しました。それで、連絡をうけた京都大学の梅原教授がやってきて、学生たちと発掘調査をしたのです。

その結果、金銀平脱<sup>きんぎんへいだつ</sup>双鳳文鏡<sup>そうほうもんがみ</sup>・金装太刀<sup>きんそうたち</sup>や鉄の釘<sup>くぎ</sup>、鉄鏃<sup>てつぞく</sup>（矢じり）などのすばらしい宝物が出土しました。この地主さんはそれらを全部京都大学に寄贈<sup>きぞう</sup>したので、現在も京都大学が持っています。ひとまとめにして、国宝に指定されています。特に鏡と太刀はともえらい貴族でないと持つことができなかったようなすばらしいものなのです。

墓で眠っている人はだれなのか、ということですが、はじめは中臣氏のだれかかなあ、と思われていました。中臣一族がこのあたりで力をほこっていたからです。

しかし、昭和四十八年（一九七三年）に地元の歴史家、鳥居治夫氏<sup>とりいはるお</sup>が、坂上田村麻呂<sup>さかのうえのたむらまろ</sup>（七五八〜八一二）の墓ではないかと指摘しました。

さらに平成一九年（二〇〇七）京都大学の吉川真司教授<sup>よしかわしんじ</sup>が、むかしの地図と書付けを照合して、

「坂上田村麻呂のお墓である！間違いない！」  
という結論を出しました。でかでかその時の新聞にものったんですよ。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② なぜこれを古墳といわないのですか？

③ だれのお墓のですか？

④ この人は今から何年前になくなったのですか？

⑤ このお墓はだれが発見したのですか？

⑥ このお墓の発掘調査を指導した人は？

⑦ 西野山古墓の出土品はひとまとめにして何に指定されていますか？

⑧ なぜ、はじめは中臣氏の墓と思われたのですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） 今は毎日お線香がそなえられている。

（ ） 古墓の位置は今わからない。

（ ） 京都大学の吉川信二さんが研究した。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

